

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、先行研究で収集した患者さんの診療情報と研究用に保管された試料を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名]

自己免疫性胃炎における胃粘膜免疫微小環境の空間トランスクリプトーム解析※

※組織のなかで、遺伝子の活動を地図化する技術のこと

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院 光学医療診療部・小野 尚子

[研究の目的] 自己免疫性胃炎の進行度と発癌過程における遺伝子発現を解析すること

[研究の方法]

○対象となる患者さん

1. 2003年1月1日～2020年12月31日の間に「自己免疫性胃炎の臨床病理学的検討」（自018-0335）に参加し、研究目的で試料を保管した自己免疫性胃炎の患者さんおよび2023年11月20日から2026年9月30日の間に「自己免疫性胃炎早期例の臨床病理学的検討」（生024-0297）に登録された自己免疫性胃炎の患者さん

2. 2017年1月25日～2020年12月31日の間に「除菌後発見胃癌の臨床病理学的特徴と臨床経過についての検討」（自016-0140）に参加し、研究目的で試料を保管した胃癌の患者さん

3. 2023年11月20日から2026年9月30日の間に「自己免疫性胃炎早期例の臨床病理学的検討」（生024-0297）※に登録されたプロトンポンプ阻害薬の内服歴がある患者さん

※生024-0297研究は、当院で上部消化管内視鏡検査を受け、診断目的に組織生検を受けた患者のうち早期自己免疫性胃炎の患者および制酸薬（プロトンポンプ阻害薬とカリウムイオン競合型アシッドブロッカー）を服用中の患者さんを対象として、その病理組織学的特徴を比較する研究です。

○利用する情報

*最長2027年5月31日までのカルテ情報を収集します。

診断名、年齢、性別、合併症、検査結果（血液検査、画像検査、病理診断、ピロリ菌検査）、先行研究で得られた検査結果

○利用する試料

診療で得られた胃粘膜生検および胃癌切除検体

○送付方法

上記の試料は、空間トランスクリプトーム解析のために MGI Tech Japan 株式会社

2026年2月4日（第1.1版）

に、郵送で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日（情報の利用開始：2026年3月頃）～2028年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 消化器内科 担当医師：小野 尚子

電話 011-716-1161(5756) FAX 011-706-7867